

雨や雪の日の資源ごみ

(古紙、古着・古布)の出し方

資源ごみ(古紙、古着・古布)のごみステーション回収(行政回収)を毎月1回実施しております。ごみの量を減らしリサイクル率を増やすため、ご協力をお願いいたします。

雨や雪の日の資源ごみの出し方については次のとおりです。

【古紙】

古紙は、濡れてもリサイクルに支障がありませんので、**雨天でも回収します。**

「家庭ごみ収集日程表」に記載している規定どおり、種類ごとに紙ひもなどで束ねるか、紙袋に入れ、ひもで結び中身が出ないようにしてお出しください。

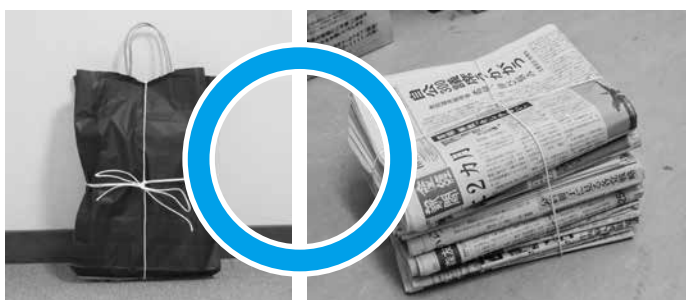
※ビニール袋に入れて出すと、古紙とは判断されず回収はされません。

※防水加工された紙、印画紙、食品残渣のついた紙などは出せません。

(詳しくは、「家庭ごみ収集日程表」参照)



ビニール袋



紙袋

新聞紙



透明・半透明のビニール袋に入れ、しっかり封をする。

【古着・古布】

古着・古布は、濡れるとカビの原因となりリサイクルができなくなりまので、できれば**雨天に出すのはご遠慮ください。**

雨天でも出す場合は、規定どおり透明・半透明のビニール袋に入れて、**水が入らないようにしっかり封をしてお出しください。**

※燃えるごみ指定袋を使用する場合は、燃えるごみと区別するため、袋の見やすい場所に「古着」と書いてください。

※ボタン・ファスナーなどは取らずにそのままお出しください。

※布団類、カーペット、汚れが著しいものなどは出せません。

(詳しくは、「家庭ごみ収集日程表」参照)

環境政策課廃棄物対策係 (☎内線1881)

なお、業務時間内であれば、祝日含め、碓氷川クリーンセンターに直接持ち込み可能ですので、左記の時間内に搬入してください。

【碓氷川クリーンセンターへの直接搬入】

月曜日～金曜日(年末年始を除く)の午前8時30分～11時30分、午後1時～4時30分に種類ごとに分別して搬入してください。(市の燃えるごみ指定袋に入れる必要はありません。処理手数料もかかりません。)



※資源ごみ(古紙、古着・古布)のごみステーション回収(行政回収)は、有価物集団回収(廃品回収)を補填するために実施するもので、できる限り地域の団体が実施する有価物集団回収をご利用ください。